

9期生見学旅行

台湾文化を肌で実感

前年度末、9期生は3月6日から11日の6日間で台湾に見学旅行に行ってきた。行先が海外となるのは、コロナ禍以降初であり、4年ぶりのこととなった。本号では各日の行先や出来事を紹介する。

1日目

14時ごろ出発の便に乗り、新千歳空港から台湾の桃園空港まで約4時間かけて移動した。到着した時点では既に辺りは暗くなっていた。

2日目



▲中正記念堂と3ショット

中正記念堂

台湾の初代総統・蒋介石の功績を後世に伝えるための施設である。外観は高さ70mを超える真っ白な壁面が特徴的であっ

た。施設内では1時間おきに行われる衛兵の交代式を見ることができ、銃を回す動作や兵同士での敬礼など、洗練された動きに圧倒された。



▲ジャオベイによる占い

龍山寺

1738年に建てられた台北最古の寺であり、100以上の神様が祀られている。寺内では参拝の他にも、赤い三日月型をしたジャオベイという木片を投げることで運勢を占うことができた。

コース別研修

以下の4つのコースに分かれて台湾観光を行った。

①新竹サイエンスパーク

パーク内にある探索館に訪れて最先端技術を利用したドローンやICカードなどの製品見本を見学した。

②台湾高铁探索館・新幹線乗車体験

探索館で台湾高速鉄道の歴史を学んだ後、駅周辺を散策した。研修の最後には新幹線乗車体験をした。

③猫空エリア・揉茶体験

台北市鉄観音包種茶研究開発推進センターを見学し、台湾茶の種類と歴史について学んだあと、茶葉を揉んで味の深みを出す揉茶体験を行った。

④フードバンク・自造者教育センター見学

フードバンクにて講話を聞いた後、自造者教育センターでVRやロボット体験を行った。自造者教育とは作ることで学ぶ教育のことである。

3日目

現地高校交流

2つのグループに分かれ西松高校または師範大学付属高校に訪問した。オープニングセレモニーにて日本舞踊を披露したり、数珠作りをしたりして互いの文化を学んだ。セレモニー後は各教室に分かれてプレコズモサイエンスの研究内容を英語で発表した。昼食は台湾の生徒と共

にし、互いの学校の話などをして交流を深めた。

市内遺構巡り

台湾大学や、国家機関である監察院などの外観を見学した。後半は国立台湾博物館に行き、台湾の歴史や生態系、地質史などの展示品を見て回った。

1日目 (3/6)

飛行機での移動(新千歳~桃園)

2日目 (3/7)

中正記念堂訪問、龍山寺訪問、
コース別研修

3日目 (3/8)

現地高校交流、市内遺構巡り

4日目 (3/9)

台北市内自主研修

5日目 (3/10)

故宮博物館訪問、九份地区散策、
十份訪問(天燈上げ体験)

6日目 (3/11)

飛行機での移動(桃園~新千歳)

制作者 吉田 / 発行責任者 宮崎

開成校新聞

4日目

自主研修

自主研修では6、7人のグループで事前に立てた行動計画に沿って台北市内を見て回った。午前中は現地の大学生と共に行動し、日本との違いを実感した。多くの開成生が訪れたスポットは「台北101」という台北市を象徴する101階建ての展望台だ。中には限定キーホルダーを買えるお土産屋さんやカフェなどがあり、観光客で賑わっていた。



▲台北101の展望台からの眺め

国立故宫博物館訪問

古代中国美術品を展示する博物館であり、約68万点の収蔵品がある。翡翠の色を活かした碧玉白菜や、玉髓を用いて角煮を再現した肉型石といった作品が有名だ。しかし、碧玉白菜は別の博物館に貸し出されており見る事が出来なかった。

5日目

九份地区散策

千と千尋の神隠しのモチーフとなったといわれている有名な観光スポットのひとつである。台北市からバスで1時間ほどかかる場所にあり山道を通って行った。辺り一面には赤提灯が吊るされており、レトロな雰囲気が漂っていた。



▲九份地区でコスプレ

十份訪問(天燈上げ体験)

九份から少し離れた十份にて天燈上げを行った。天燈には願い事を書くことができ、各々叶えたい願望をつづった。



▲天燈上げ体験

6日目

朝は5時20分起床でバスの中で朝食をとった。その後、空港に到着し、帰りは行きよりも短い3時間半のフライトで新千歳空港に着き、14時10分に解散となった。5泊6日の旅行であったことから、疲れている生徒が大半だった。一方で、まだ台湾に居たかったという、旅の終わりを惜しむ声もあった。

～台湾グルメ旅～



◀ 小籠包

もちもちの皮でスープと具材が包まれた料理。具材はエビやカニなど様々な種類を楽しむことができた。

マンゴー
がき氷 ▶



ふわっとした食感と、濃いマンゴーの味が口いっぱい広がる最高の一品。



◀ 北京
ダック

パリパリの皮とジューシーな肉をヤーピンと呼ばれる薄餅に巻いて食べる。甘いソースと合わせると絶品。

【お詫びと訂正】

109号の日経STOCKリーグの表記に誤りがありました。また、日経STOCKリーグの欄にて、アイデア賞の陣内直子さんの名前が抜けており、敢闘賞の中渡さんの漢字に誤りがありました。正しくは中渡寛人さんです。この場を借りて訂正し、お詫び申し上げます。